

## Q & A

小林 賢

防衛医科大学校, 検査部

**Q** 私たちの施設にはパーキンエルマー社の 9600 でない PCR 装置しかありませんが、キットに添付されている増幅条件で検査することができますか。

**A** 私たちの研究室では、アステック社製の PC-800 を使用して、DYNAL や One Lambda 社の SSP キットでタイピングを行っていますが、まったく問題なく検査できています。ただし、増幅に使用するマイクロチューブは、0.2 ml でないと条件が異なります。この装置は、通常 0.5 ml チューブ用のヘッドが装着されています。0.2 ml 用のヘッドはオプションで市販していますので、これを購入してヘッド交換してから増幅を行ってください。また、増幅はパーキンエルマー社の AmpliTaq Gold を使用して、各社が推奨している条件にしたがって行っています。ただし、AmpliTaq Gold の能書には「通常の

増幅回数よりも 5 から 10 回多くしてください」ということが書かれていますが、プライマーによっては擬陽性に出ることがありますので、タイピングキットの能書の通りの増幅回数で行った方が良い結果が得られると思います。Taq DNA polymerase は、AmpliTaq でも問題なくタイピングを行うことができます。その他の増幅装置を使用した経験がないので正しいことは言えませんが、おそらく 0.2 ml チューブが利用できれば、同じ条件で増幅できると思います。上記以外のタイピングキットについては、ロシュ社の Amplicor、BioTest 社の ELPHA や湧永製薬の MPH 法でも問題なく検査することができます。私たちは、INNOLiPA を使用した経験がありませんが、おそらく問題なくタイピングを行うことができると思います。